



沖縄県ヘリテージマネージャー養成講習会（第4期） 実施要項

公益社団法人 沖縄県建築士会

時代は今や、スクラップ・アンド・ビルドからストックの活用へと移行しつつあり、循環型社会においては、既存の価値ある建造物（地域の歴史文化遺産）を活用し、地域づくりに活かしていくことが求められています。

地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保全し、活用し、地域づくりに活かす能力を持った人材を「**ヘリテージマネージャー（地域歴史文化遺産保全活用推進員）**」と呼びます。

このたび、この人材の養成を目的として、下記要領にて第4期の講習会を実施します。

1. 主 催 公益社団法人 沖縄県建築士会
2. 後 援 沖縄県教育委員会（予定）、公益社団法人 日本建築士会連合会
3. 期 間 令和4年7月～令和5年3月 延べ15日 60時間（月2回、土曜日午後）
4. 会 場 沖縄建築会館 浦添市西原1-4-26（調整中）（実地研修の場合は、現地）
5. 受 講 料 建築士会会員 30,000円、士会会員以外・一般の方 36,000円
6. 受講資格 建築士、（一般の方も受講可。修了書は発行されるが、登録は建築士のみとなります。）
7. 募集人員 30名
8. 講習内容 日程表のとおり
9. 申込期間 令和4年6月1日（水）～6月30日（木）
※申込み受付順で定員になり次第、締め切ります。
10. 申込方法 裏面の受講申込書に必要事項を記載し、受講料振込書（写し）を添付し、申込み先宛 Fax または、E-mail にてお申し込みください。（事務局持参可）
11. そ の 他
 - ・養成講習会で全ての講座を修了された方は、修了書を発行します。
 - 建築士の方は、沖縄県建築士会の「沖縄県ヘリテージマネージャー」に登録され、希望によりホームページへ掲載されます。
 - ・ヘリテージマネージャーは、公益社団法人沖縄県建築士会を窓口として、歴史文化遺産の調査、登録文化財の登録に関する提言、保全・活用の企画提案、災害対策業務、啓蒙活動等に参加できます。
 - ・この講習は、CPD 単位取得対象講習となります。
12. 申込み・問合せ先 公益社団法人 沖縄県建築士会事務局 Tel : 098-879-7727
Fax : 098-870-1710 E-mail : shikai@ryucom.ne.jp

第 4 期 ヘリテージマネージャー養成講習会 受講申込書

| | | | | | | |
|------------------|--|-----------------------------------|---|---|-------|--|
| フリガナ | | | 生年月日 | 昭・平 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女 | | |
| 受講者氏名 | | | 建築士資格 | <input type="checkbox"/> 一級 ・ <input type="checkbox"/> 二級 ・ <input type="checkbox"/> 木造 | | |
| | | | 所属団体 | 沖縄県建築士会(支部) その他() | | |
| 勤務先名 | | | | | | |
| 勤務先住所 (または自宅) | 〒 | | | | | |
| | TEL | | FAX | | Email | |
| 受講料 | <input type="checkbox"/> 建築士会会員 30,000円 | 納入方法 | <input type="checkbox"/> 指定口座に振り込み 琉球銀行本店 普通口座 No.577168 名義(公社)沖縄県建築士会 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 一般 36,000円 | | <input type="checkbox"/> 6月30日(木)までに事務局に持参 | | | |
| CPD | <input type="checkbox"/> 登録済み | CPD登録番号() | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 登録を希望する | 登録申請料(会員 2,000円、一般 6,000円)を受講料に加算 | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 登録していない | | | | | |

※お支払いいただいた受講料の振込証明書の写しを下記欄に貼ってお申込下さい。

[受講料振込書(写し)添付欄]

(注)個人情報は、個人情報保護法に基づき、適切に管理いたします。

第4期沖縄県ヘリテージマネージャー養成講習会 日程表

20220527更新

令和4年7月23日～令和5年3月18日

| 回 | 日程 | 時間数 | 会場 | 第1限 | 第2限 | 第3限 | 第4限 |
|----|--------------|-----|------------------|---|--|--|-----------------------------|
| | | | | 13:30～ | 14:30～ | 15:30～ | 16:30～ 17:30 |
| 1 | 令和4年 7/23 | 4h | 浦添市産業振興センター「結の街」 | 県建築士会 開講式 オリエンテーション (自己紹介) | 静岡県ヘリテージセンターSHEC センター長 塩見寛 ヘリテージマネージメントとは | | 沖縄県文化財課班長 長島誠 県内の文化財について |
| 2 | 8/13 | 4h | 調整中 | 沖縄県建築士会元会長 中本清 沖縄の住まいの変遷 | 島瓦職人 前原和夫 瓦について | 沖縄県文化財課担当 糸満邦彦 文化財保護法について | |
| 3 | 8/27 | 4h | 調整中 | (株)国建常務取締役 平良啓 文化財保存修理事例 | 大宜味村文化財課 森下愛子 文化財建造物の登録・補修 工事までの流れ | 沖縄県建築士会元会長 中本清 近代沖縄の建築物の変遷 | |
| 4 | 9/10 | 4h | 調整中 | NPO沖縄の風景を愛する会理事長 池田孝之 沖縄県の風景・まちづくりについて | | 琉球大学教授 清水肇 文化財・歴史的資産とは何か | |
| 5 | 9/24 | 4h | 調整中 | 琉球大学名誉教授 高良倉吉 琉球の歴史と歴史的建造物の変遷 | | 文化庁 世界文化遺産部門主任文化財調査官 西和彦 文化財の保存修理について | |
| 6 | 10/8 | 4h | 大宜味村 旧役場 | 大宜味村教育長 米須邦雄 旧大宜味村役場の歴史 | 元県工業高等学校 建築科 教員 木下義宣 役場と設計者:清村勉について | 大宜味村教育委員会 寄合龍己 旧大宜味村役場見学・実習 | |
| 7 | 10/29 | 4h | 調整中 | (株)国建常務取締役 平良啓 古民家調査・測定 | (株)真南風代表取締役 高良倉行 石造文化と石積みについて | 沖縄国際大学教授 上原静 沖縄の城郭について | |
| 8 | 11/12 | 4h | 沖縄こどもの国 | (株)国建常務取締役 平良啓 文化財の調査・測定方法 | 沖縄市文化財課 旧久場家について | (株)国建常務取締役 平良啓 旧久場家調査・測定の実習 | |
| 9 | 11/26 | 4h | 調整中 | アトリエ・ネロ代表 根路銘 安史 近現代建築物の工法 | 文化財建造物木工主任技能者 金城稔 伝統的木造建造物の改修について | 東京理科大学教授 今本啓一 RC補修のガイドラインについて | |
| 10 | 12/10 | 4h | 読谷村やちむんの里 | 北窯窯元 松田共司 やちむんの里視察 | 読谷村前副村長 田島利夫 文化と地域づくり | ユンタンザミュージアム ユンタンザミュージアム・座喜味城址視察 | |
| 11 | 令和5年 1/21 | 4h | 調整中 | 沖縄県指導課班長 金城利一 建築基準法の歴史・現行建築基準法と文化財修理 | 沖縄県都市モノレール課班長 富田功 景観法・歴史まちづくり法概説・各種補助事業 | 歴史都市防災研究所 大窪健之 緑地帯による延焼抑止効果について | |
| 12 | 2/4 | 4h | 那覇市首里(首里杜館) | NPO法人首里まちづくり研究会理事長 伊良波朝義 首里まちあるきと事例紹介 | | 沖縄県工芸振興センター漆芸講師 森田哲也 うるし塗について | |
| 13 | 2/18 | 4h | 調整中 | 浦添市文化財課 仁王浩司 歴史文化遺産保護・活用の現在 | 那覇市都市みらい部都市計画課都市デザイン室 山城吉史 歴史文化的環境・景観の重要性と維持・保全について | 那覇市歴史博物館 外間政明 歴史建造物 | |
| 14 | 3/4 | 4h | 津嘉山酒造所(予定) | 文化財建造物保存技術協会 津嘉山酒造所の耐震補強について | | 文化財建造物保存技術協会 視察及び実測実習 | |
| 15 | 3/18 | 4h | 調整中 | 熊本県建築士会まちづくり委員長 山川満清 熊本県の事例 | 受講生 私が見つけた登録文化財(グループワーク・発表) | 建築士会 終了式 | |

備考

講師の名前は文字数の都合で敬称省略しています。
コロナ禍の状況、講師や会場の都合により変更する事もあります。